

## 2006年度品質月間を実施 ～「一人ひとりの実践で 高まる信頼 ENEOS品質」～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、「一人ひとりの継続的改善で進化させる“ENEOS品質”」をテーマとして、11月1日から11月30日まで、2006年度品質月間を実施しますのでお知らせいたします。

当社では、毎年11月を品質月間と定め、社員の品質意識の高揚を目的とした全社的な品質向上活動を実施します。今年度の品質月間においては、下記の取組みを通じて、グループ会社社員、協力会社社員の品質意識向上を図って参ります。

### 記

1. 品質月間に際しての社長メッセージの発信  
品質月間の実施にあたり、11月1日に社長・西尾進路よりグループ会社社員、協力会社社員に向けて、「当社がお客様や社会に選ばれるためには、現状に満足することなく、常に改善を心がけた品質管理・品質保証活動を実践し、世の中の動きに適応していくことが必要。“変革こそが成長の鍵である”との認識の下、この品質月間を品質について考え、見直す機会ととらえ、継続的改善を積み重ねることによってENEOS品質を向上させ、進化させよう」とのメッセージを発信し、品質月間への真摯な取組みを呼びかけました。
2. 品質月間ポスター・Q旗の掲示  
期間中は、「一人ひとりの実践で 高まる信頼 ENEOS品質」という今年度のスローガンが記載されたポスターを作成し、また品質月間の意識高揚として、Q旗(品質に取り組む姿勢、意欲等を示すことを目的に、(財)日本科学技術連盟、(財)日本規格協会等が中心となって作成したQC活動啓発ツール)を当社事務所および製油所に掲示します。  
なお、品質月間のスローガンは、毎年当社グループ社員・協力会社社員から募集しており、今年度は約4,800件の応募の中から、このスローガンを選定いたしました。
3. 品質月間特別講演会の実施  
10月30日に、キヤノン株式会社 映像事務機事業本部長 中岡正喜取締役を本社にお招きし、「Canon Speed & Quality」と題したご講演をいただき、当社グループ各社の役員・社員約300名が聴講しました。
4. 各支店・製油所の独自企画  
各支店・製油所ごとに、他社の工場見学会、品質トラブル発生時の対応に関する模擬訓練等工夫を凝らした独自の取組みを実施します。
5. 本社による品質に係る講演会・研修会の実施  
本社品質保証部員が、支店・製油所・研究所を訪問し、品質関連の講演会を実施します。併せて、支店販売部門スタッフを対象に、燃料油品質苦情に係る対応についての研修会を実施します。

以上

2006年度品質月間ポスター



品質月間特別講演会で講演するキヤノン株式会社 映像事務機事業本部長 中岡正喜取締役

